

加湿器
選びは

せっかく買い替えるなら
長〜く使いたい!

お手入れ機能搭載

選び方のポイントを以下のテストから導きます!

<p>4.機能性 10点</p> <p>運転モード数、タイマーやチャイルドロック、付加機能等の数で評価</p>	<p>3.給水しやすさ 5点</p> <p>給水の手軽さ、タンクやトレイの構造をもとに手軽さをチェック</p>	<p>2.お手入れしやすさ 20点</p> <p>掃除が必要なパーツ数や掃除の難易度・頻度をもとに評価しました</p>	<p>1.加湿性能 40点</p> <p>恒温恒湿室*で加湿器を強モードで運転し、室内4地点の湿度推移を測定</p>
<p>7.消費電力 10点</p> <p>強モードで一定時間運転したときの消費電力を測定しました*</p>	<p>6.静音性 10点</p> <p>各モード時の稼働音を一定距離から測定。騒音値が低い製品を高評価に</p>	<p>5.操作性 5点</p> <p>操作パネルの明快さや位置、取手の有無等をチェックしました</p>	<p>テストした人</p> <p>LAB.360室長 松下和矢 編集部長 八橋 本特集担当編集長 加湿器はスチーム式を愛用している</p> <p>家電評論家 うめまるさん 元量販店店員 目線から加湿器の基本や最新のトレンドを解説</p>

*1kWhあたり31円で計算しています

*室温20度・湿度30%・7畳程度の空間でテストしています

2023年発売のリビング向けモデルを徹底比較!

<p>ハイブリッド式 シャープ プラスマクラスター 加湿器 HV-S75 実勢価格▶3万1680円</p> <p>SPEC ●サイズ/W272×D220×H455mm・約5.2kg ●適用畳数/プレハブ洋室21畳、木造和室12.5畳</p>	<p>ハイブリッド式 ダイニチ工業 ハイブリッド式加湿器 HD-RXT723 実勢価格▶3万3880円</p> <p>SPEC ●サイズ/W375×D210×H375mm・約5.1kg ●適用畳数/プレハブ洋室19畳、木造和室12畳</p>	<p>気化式 パナソニック ヒーターレス気化式 加湿機 FE-KXW07 実勢価格▶3万6500円</p> <p>SPEC ●サイズ/W375×D186×H375mm・約5.2kg ●適用畳数/プレハブ洋室19畳、木造和室12畳</p>	<p>スチーム式 ドウシシャ スチーム式加湿器 mistone 600S 実勢価格▶1万2980円</p> <p>SPEC ●サイズ/約W221×D232×H346mm・約2.6kg ●適用畳数/プレハブ洋室17畳、木造和室10畳</p>	<p>スチーム式 三菱重工冷熱 スチームファン 蒸発式加湿器 roomist SHE60XD 実勢価格▶2万680円</p> <p>SPEC ●サイズ/W221×D297×H308mm・約4.0kg ●適用畳数/プレハブ洋室17畳、木造和室10畳</p>	<p>スチーム式 スリーアップ 多機能スチーム加湿器 スチームポット ST-T2370 実勢価格▶1万4080円</p> <p>SPEC ●サイズ/φ240×H320mm・2.5kg ●適用畳数/プレハブ洋室17畳、木造和室10畳</p>
---	---	---	--	--	--

冬は空気が乾燥する季節です。しかも暖房を使うと、空気中の水分量が減少しさらに乾燥が進みます。ウイルスの活性化も促すので体調不良の原因になるかもしれません。

そんな乾燥対策に欠かせないのが加湿器です。部屋の湿度を上げれば乾燥を防げるだけでなく、空気に漂うウイルスの活動を鈍くすることもできます。一般的に快適な部屋の湿度は40〜60%程度が目安。暖房により乾燥が進んだ部屋の湿度を上げるために、加湿器の使用が必須なのです。

とはいえ、加湿器ならなんでもいいというわけでもなく、使用する部屋の広さに合わせた適用畳数の加湿器選びが重要です。今回はリビング使用を前提に、プレハブ洋室17〜21畳クラスで加湿方式が異なる6製品をピックアップ。加湿性能や稼働時の静音性、お手入れのしやすさや最近気になる電気代など全7項目を検証し、乾燥する冬を快適に過ごせる加湿器の最適解を探しました。本特集では加湿器の肝である加湿機能はもちろん、日々のメンテナンスのしやすさを考え「お手入れしやすさ」の配点を大きくしています。

加湿器ひとつとっても加湿方式やサイズ、機能はさまざま。本特集を参考に用途に合った一台を選んでみてください!

リビング用加湿器編

の最新モデルが

乾燥する冬も
快適に
過ごしたい!

加湿器の人気メーカーは?

<p>パナソニック</p> <p>気化式の加湿器がメインで、お手入れが簡単な構造のモデルが多い。フィルター交換の手間が少なく「ナノイー」も搭載</p>	<p>シャープ</p> <p>温風で水分を気化するハイブリッド式がメイン。シャープ特有の「プラスマクラスター」搭載モデルが多く、加湿以外の機能が豊富</p>
<p>象印マホービン</p> <p>電気ポットのようなスチーム式がメイン。構造がシンプルでお手入れが簡単な点が特徴です</p>	<p>ダイニチ</p> <p>ハイブリッドモデルが多く、豊富な機能や静音性が特徴。お手入れまで考えられており使い勝手◎</p>

加湿方式によって価格に大きな差があるので、サイズはもちろん予算に応じて選びましょう

家電評論家 うめまるさん
*本特集には掲載していません

そもそも、加湿器を使うと何が嬉しいの?

暖房と共に加湿器を使えば快適空間に!

気温が高いほど空気中には水蒸気を多く保持できます!

相対湿度 50% (30°C) vs 相対湿度 50% (15°C)

飽和水蒸気量

湿度は40~60%が目安
加湿しすぎはNGです!

湿度(%) vs 温度(°C) グラフ

乾燥する冬はたくさん加湿!と思いがちですが、かえって悪影響も。加湿器の「適用畳数」を目安にスペースに合わせた使用が快適に過ごすポイントです

引用: <https://panasonic.jp/life/air/170077.html>

適用畳数も要チェック!

リビング用なら17~21畳クラスがおすすめ!

部屋の中しつかり加湿できます!

マンションや一軒家の一般的なリビングならプレハブ洋室17~21畳クラスで十分。部屋の中心やエアコンの下には効率がよく加湿できます

寝室や机上なら小型の卓上モデルもアリです

コンパクトで場所を取らない

寝室等の4~6畳程度の部屋なら卓上モデルがおすすめ。リビング用の大きな加湿器を使うとかえって過加湿になるので注意!

加湿器のなかでもスチーム式のタイプは、床置きで使うと不意の転倒でやけどの危険もあるので、使用時は注意が必要です

うめまるさん

加湿方式は製品によってさまざま!

<p>スチーム式</p> <p>やかんでお湯を沸かすイメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> 菌が繁殖しにくく衛生的 室温を上げる効果あり 電気代は高くなる 蒸気によるやけどのリスクあり <p>とにかくガツリ加湿したいという人はスチーム式がおすすめです</p> <p>うめまるさん</p>	<p>超音波式</p> <p>霧吹きのようなイメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> 室温に影響を与えない 電気代が低め 加湿によって室温が下がる お手入れを怠ると雑菌繁殖のリスクあり <p>超音波でミストを発生させて加湿するタイプ。内部構造がシンプルで消費電力が控え目でデザイン性の高いモデルが多いです</p> <p>うめまるさん</p>
<p>ハイブリッド(加熱気化)式</p> <p>ドライヤーで乾かすイメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> 水の粒子が小さく遠くまで加湿できる 雑菌放出のリスクが小さい 電気代はやや高い 本体価格が高いものも <p>ヒーターがある分純粋な気化式より消費電力や価格は高くなります</p> <p>うめまるさん</p>	<p>気化式</p> <p>洗濯物を風で乾かすイメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> 水の粒子が小さく遠くまで加湿できる 最も電気代が安い 送風量は多くなりがち 製品の中には稼働音大きいものもあり <p>加湿しすぎを防ぐ調整機能を搭載したモデルもあります</p> <p>うめまるさん</p>

多機能で各種設定も明快! 電気代も安くて気兼ねなく使えます

良好

静音性

モードの使い分けで
寝室でも就寝を妨げない!

メーカー名	強モード	睡眠モード
ダイニチ	50.2dB	45.9dB
パナソニック	51.2dB	45.8dB

強モード時の稼働音も静かな部屋
ではやや気になる程度。睡眠モード
時は動いているかわからないほど!



編集部 八橋

良好

操作性

液晶で湿度を表示
動作モードはランプで判別



ボタンは大きめで操作方法
もパネルに印字され、操作性
は抜群。液晶に湿度やタイ
マーの設定が表示されるのも
嬉しいポイントです。運転中
にタンクの水が少なくなると
給水サインの点滅とブザーで
お知らせしてくれる機能も日
常使用で重宝しそうです。

良好

消費電力

強モードで使っても
1時間で約10円の安さ!

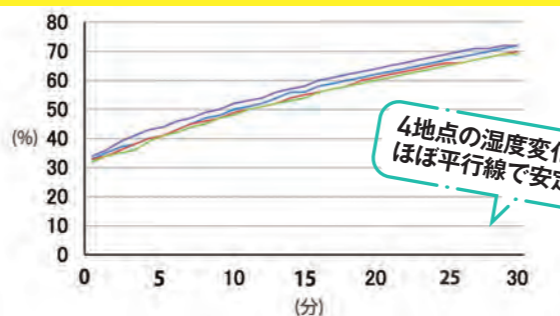
メーカー名	消費電力(30分)	電気代(1時間)
ダイニチ	0.16kWh	9.9円
ドウシヤ	0.25kWh	15.5円

スチーム式のドウシヤ
と比べて消費電力が少なく、
強モードで想定される1時間
の電気代は10円を下回りました。
これはパナソニック
に次ぐ2位の評価です。

優秀

加湿性能

ここがすごい!
30分で室内の湿度を
ムラなく上げました



室温20℃、湿度30%に設定した恒温恒湿室において、最も加
湿力の強いターボモードで前後左右4カ所の30分間の湿度変化
を測定しました。上記グラフのとおり、湿度にほとんどバラつき
はなく、6製品中最高の平均70.8%まで加湿しています。噴出水
量から想定した加湿性能は620ml/hと、こちらも高評価でした。

専門機関
測定済み



30分間で湿度70%超え
を記録したのは本製品と
シャープだけ。本製品は3
カ所で70%を超えました



LAB.360 室長
松下和矢

合格

お手入れ
しやすさ

ここが惜しい……
パーツを乾かすのは
ちょっと面倒でした……



トレイは本体から給
水タンクを抜いて引き
出す方式。凹凸が少な
く水分を拭きやすいも
の、お手入れモード
がないため手作業での
掃除や乾燥が必要です。

一方ハイブリッド式であるため
価格はスチーム式や超音波式の加
湿器と比べるとやや高め。またパー
ツの多さから「お手入れしやすさ」
の評価はポットタイプのスチーム
式と比べるとやや劣りましたが、
トレイの排水やパーツの取り外し
やすさはまずまずの簡単さでした。
トレイにはカバーが付いており、
トレイ本体に水が付きにくく、水
垢汚れやカビの繁殖を防げるとい
う点はうれしいポイントです。見
た目もぱっと見、加湿器に見えな
いモダンなデザインで、リビング
の景観を壊しにくいデザイン性の
高さも好印象でした。

1位

リビング用加湿器

部屋をムラなく加湿し稼働音も静か!
加湿性能抜群のダイニチがベスト

最大13時間
加湿する大型
タンク搭載!



2023年8月発売

ダイニチ工業
ハイブリッド式
加湿器 HD-RXT723

実勢価格 ▶ 3万3880円

SPEC ●サイズ / W375×D210×H375mm 約5.1kg

プレハブ洋室 19畳	ハイブリッド式	9.9円
木造和室 12畳		(ターボ時)

- ◎ 部屋をムラなく加湿できる
- ◎ 各モードともに稼働音が静か
- ◎ ハイブリッド式ながら電気代は安め
- ▲ お手入れモードは非搭載

加湿性能	消費電力	静音性	お手入れやすさ
38.0 / 40	8.0 / 10	8.0 / 10	16.0 / 20
操作性	機能性	給水しやすさ	合計
5.0 / 5	9.0 / 10	4.0 / 5	88.0 / 100

加湿性能の高さは魅力的!
広めのリビングでもしっかり
加湿できそうです。お手
入れ時のパーツの多さがや
や気になりましたが、掃除
しやすい構造なのは好印象
でした



編集部 八橋

加湿性能の高いダイニチで
乾燥する冬場のカゼ対策を
加湿器6製品比較で映えるベ
ストバイに輝いたのは、ダイニチ「ハ
イブリッド式加湿器 HD-RXT
723」でした。恒温恒湿室で行っ
た加湿性能テストでは、30分間で
4カ所それぞれの平均湿度を30%
から70%まで上昇させました。測
定した4カ所の湿度のバラつきも
少なく、加湿性能は文句なし!
ハイブリッド式なので加湿された
空気がファンにより遠くまで届く
うえ、超音波式の加湿器に多い水
滴溜まりも防げます。
消費電力はパナソニックに次い
で、2番手の高評価。基本の加湿
性能が高いので、エコモードを活
用すれば十分な加湿をしながら、
節電効果も期待できそうです。
操作ボタンは天面に配置され視
認性も良好。床置きでも難なく操
作できました。また、意外と便利
なのが取っ手が付いていること。
本体はタンクを含めるとやや重量
があるので、リビングから寝室へ
の持ち運び時に取っ手が重宝しそ
うです。



モダンなデザインで
加湿もしっかり!